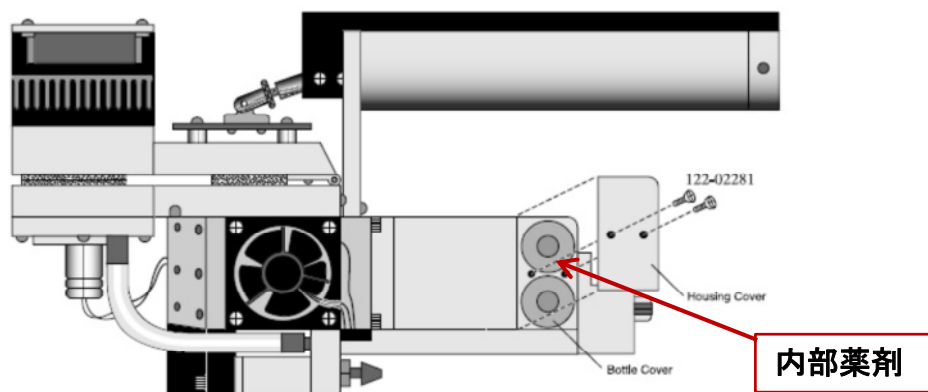
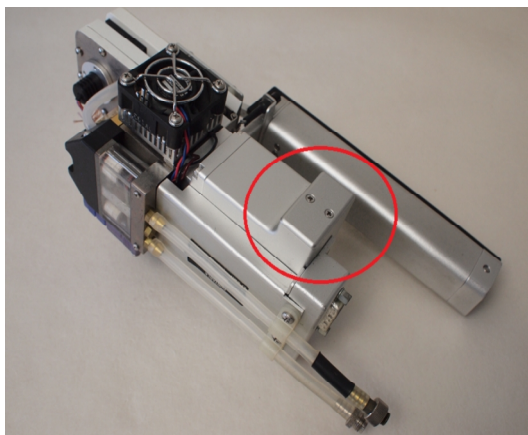


LI-6400光合成蒸散測定装置 内部薬剤溶解による重大な損傷防止の為に

LI-6400光合成蒸散測定装置の総合点検整備の作業項目には、センサーヘッド内部薬剤の交換があります。これは、センサーヘッド内部のIRGA分析回路上の炭酸ガス及び水分ガスの除去を目的として、LI-COR社では1-3年以内程度で薬剤を入れ替えて更新をして、装置保守と正確な値を測定できるように設計されています。



使用するしないに関わらず、5年を経過すると内部薬剤の過塩素酸マグネシウムが劣化して硬化その後溶解することになります。過去の経験では7年を経過した時点で内部薬剤が溶解して、チョッパーモータ関係の基盤などが損傷して、大規模なそして高額な修理に至ったケースが2件ほどあります。内部薬剤はアスコライトⅡ（炭酸ガス除去）と過塩素酸マグネシウム（水分除去）が2層で密封されていますが、Oリング1段シールなので経時的に外気の混入が微量あります。またアスコライトⅡ自体も水分を初期には放散をします。結果として5-7年程度で劣化し更新が必要となります。



固定ネジを2本ともに外します。 内部封入アダプタをニッパで外します。 ニッパの刃の部分で引っ掻ける。

 トレッド合同会社

<http://www.ne.jp/asahi/tech/tread/>

〒064-0820 北海道札幌市中央区大通西24丁目2番-12 シティハウス円山1003号
e-mail Address koike@asahinet.jp Tel 090-4621-9055

LI-6400光合成蒸散測定装置 内部薬剤溶解による重大な損傷防止の為に

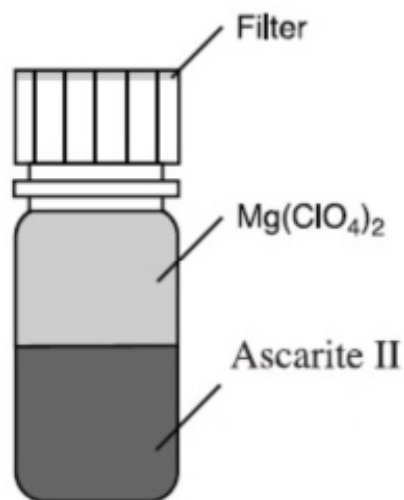
総合点検整備などの定期的なメンテナンスを行わず、致命的な故障を防止するためには。

- ① 安全の為に内部薬剤だけの交換作業を行う(使用者自身での交換も可能です。)
- ② 長期間使用しないのであれば**内部薬剤を除いて空にして保管をする**

何れかの方法で内部薬剤の硬化→薬剤溶解 内部基板素子損傷を防止して保管してください。



内部薬剤は2本
使用しています。



空の状態での保管をする場合

内部薬剤のボトルは無くさないように保管をするか、
空の状態にして元のセンサーヘッドシリンダーソ
ケットに挿入しておくか
してください。

使用時には交換前に窒素ガスでシリンダー内部を
ガスパーズして炭酸ガス、水分フリーな状態にし
てから交換をしてください薬剤を入れて48時間すれ
ば内部空気置換が終わり、正常に使用できます。



トレッド合同会社

<http://www.ne.jp/asahi/tech/tread/>